

東京お茶の水ロータリークラブ

2025-26年度RI会長
フランチェスコ・アレツツォよいことの
ために
手を取りあおう

第2580地区ガバナー 中川 雅雄

1. クラブをもっと元気にしよう
例会を楽しみましょう
 2. 地域社会に役立つ活動しよう
 3. デジタルをうまく役立てよう
- +ONE よい事はマネしよう

思いやりの心を大切に

2025-26年度 クラブ会長 山田 丈夫



本日の卓話

イニシエーションスピーチ
安田 雅仁会員

司会進行

点鐘

手に手つないで

ゲスト・ビジター紹介

ニコニコボックス報告

会長報告

幹事報告

出席報告

日根野雅敏会員

山田 丈夫会長

永井 一史会員

日根野雅敏会員

日根野雅敏会員

山田 丈夫会長

木村 良成幹事

日根野雅敏会員

幹事報告 木村 良成幹事

- ・7 月度理事役員会の議事録を配布しました。
- ・次週 16 日はオンライン例会です。お間違えのないようお願いします。
- ・月 1 回断食基金へのご協力ありがとうございました。
- ・先日卓話いただいた清水様が出している「本の街」をお配りしました。2 ページ目に高山会員のインタビューが掲載されています。5 ページ目にバンコク日本博 2025 の広告、11 ページ目に今本会員のブックハウスカフェのイベント告知が載っています。皆さんどうぞお読みください。

ゲスト・ビジター

ゲストスピーカー・東京八王子西 RC
米山奨学生高松 僚様
王 妍さん

ニコニコボックス

山田会長

あつい日が続きますが、熱中症にならない様に。

大原会員

卓話楽しみにしています。

高山会員

高松様、お話しを楽しみにしています

和田会員

高松様、卓話よろしくお願いします。

本日より 3 日間神田一橋中学の中学生 3 名、職場体験で受入をしています。3 名とも一生けん命です。

渡辺会員

日根野さん、司会代理有難うございます！

計 12,000 円 累計 86,000 円

出席報告

会 員 数	35 名	ゲ ス ト	1 名
出 席	18 名	ビ ジ タ ー	1 名
Z O O M	2 名	合 計	22 名

会長報告 山田 丈夫会長

- ・8 月 6 日ガバナー公式訪問で、11 時から開催する「クラブ協議会」の式次第を各委員長に配布しました。委員長が欠席の場合は、委員の方に代理で出席していただけるようお願いいたします。

- ・皆出席の表彰です。

西村会員 7 年

木村会員 7 年

海江田会員 4 年

日根野会員 1 年

私が 11 年です。



- ・米山奨学生王妍さんに 7 月分の奨学金をお渡しします。



今後の予定

- 8/ 6 (水) (於)東京ドームホテル
第 2580 地区ガバナー 中川雅雄様
ガバナー公式訪問卓話
- 8/13 (水) お盆休会
- 8/20 (水) (於)東京ドームホテル
元米山奨学生 チミンカン様
「現在のミャンマー情勢」
- 8/27 (水) 納涼家族親睦会

Bリーグとクラブ【東京八王子ビートレインズ】

東京八王子ビートレインズ

代表取締役常務 兼 ゼネラルマネージャー 高松 僚様

東京八王子ビートレインズで代表取締役常務を務めております高松と申します。30分というお時間をいただきましたので、皆様に何かしらお伝えできればと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



本日はBリーグと我々のクラブ「東京八王子ビートレインズ」についてお話しさせていただきます。まず、クラブの概要ですが、本拠地は東京の八王子市にあり、プロバスケットボールチームとしてB3リーグに所属しております。親会社はキャリアコンサルティングという会社で、神田神保町で大学の就職支援や伝統工芸の活性化事業を行っています。八王子市が学生の街であるという特性から、経営難に陥っていたこのチームのM&Aを決意し、今日に至ります。

私自身は神奈川県藤沢市出身で、大学卒業後はキャノンの法人部隊であるキャノンシステムアンドサポート株式会社に勤務しておりました。バスケットボールは10歳から続けており、高校時代には大きな怪我で夢を諦めた経験もあります。現在は八王子に単身赴任しており、家族は越谷に住んでいます。昨年9月には、八王子商工会議所の会頭のご推薦で、東京八王子西RCに入会させていただきました。まだまだ若輩者ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

現在、BリーグはB1、B2、B3という3つのリーグで構成されており、それぞれ異なる法人によって運営されています。B1とB2は公益財団法人、B3は一般社団法人が運営母体です。しかし、2026年9月からはこの体制が変わり、リーグは「Bプレミア」「Bリーグ1」「Bリーグネクスト」という3つのカテゴリーに再編され、1つの運営組織に統一されます。現在55あるクラブが、審査を経てこれらのカテゴリーに振り分けられることになります。

Bリーグは発足から9年が経ち、入場者数は2.4倍、興行収入は3.8倍に増加しました。世界的に見ても、ヨーロッパや中国を抜き、NBAに次ぐ第2位のリーグに成長しています。この人気の理由は、世界を目指す明確なビジョン、エンターテインメント性の高いアリーナ運営、そして地域密着の姿勢にあります。特に、ファンの平均年齢が35歳と若く、ファミリー層や女性が多いことが特徴です。これは、中学・高校の部活動でバスケットボールが最も盛んであるという土台を活かし、子供たちをターゲットにした戦略が功を奏した結果と言えるでしょう。

我々がこのクラブを引き受けた当初、経営は非常に厳しい状況でした。多額の債務を抱え、チーム運営はまさに背伸びをした状態でした。「勝つことが地域のため」という信念のもと、高額な報酬の選手を獲得しようとし、資金繰りに窮するという悪循環に陥っていたのです。そこで私たちは、近江商人の「三方よし」の精神を参考に、「五方よし」という理念を掲げました。関わる全ての

スポンサー、ブースター、そして我々トレインズ自身がウィンウィンになる関係を築くことを目指したのです。

まず着手したのは、徹底した情報公開です。ローカルラジオや地方紙を活用し、クラブの財務状況や再建計画を包み隠さず公表しました。また、講演会などを通じて、皆様に直接お話しする機会も設けました。そして、「できる範囲で構いません」という姿勢で、地域の方々にお力添えをお願いしたのです。その結果、初年度には黒字化を達成することができました。この成功は、スポンサーや地域の方々の信頼を回復する大きな一歩となり、クラブの状況は劇的に好転しました。

現在、我々は2026年のリーグ再編に向けて、Bリーグ1への参入を目指しています。そのためには、平均入場者数の増加と財務の健全化が不可欠です。当初2.8億円あった債務は、親会社の支援と、八王子にゆかりのある企業様からの出資により、この3月に完済することができました。

集客面では、八王子商工会議所や教育委員会との連携を強化し、大学や高校、ミニバスチームとの協力関係を築きました。また、はなわさんをはじめとする著名人の方々にもご協力いただき、広報活動を展開しています。さらに、地域経済への貢献として、八王子市外からの来場者を増やす取り組みにも力を入れています。高尾山をはじめとする観光資源と連携し、試合観戦と観光を組み合わせたツアーを企画するなど、様々な施策を実施しています。

我々の活動は、スポーツの力を通じて地域を活性化させることを目的としています。バスケットボールだけでなく、多摩地域にある様々なスポーツチームと連携し、共に地域を盛り上げていきたいと考えています。

そして、何よりも大切なのは子供たちです。子供たちに夢を与え、八王子がスポーツの街であることを誇りに思ってもらえるよう、今後も活動を続けてまいります。チームビルディングの一環として、致知出版社の致知を活用した社内木鶏会を開き、読書を通じて互いを理解し、褒め合う「美点凝視」という活動も取り入れています。これは、Bリーグでは初の試みですが、チームの雰囲気をも明るくし、一体感を高める上で非常に効果的です。

Bリーグは、野球とはまた違った魅力のあるスポーツです。選手との距離が近く、迫力あるプレーを間近で体感できます。皆様もぜひ一度、お近くのBリーグの試合に足を運んでみてください。そして、もしよろしければ、我々「東京八王子ビートレインズ」の試合にもお越しいただければ幸いです。

ご清聴いただき誠にありがとうございました。



第 1418 回 2025 年 7 月 16 日(水)

オンライン例会

司会進行
点鐘

手に手つないで
ゲスト・ビジター紹介
会長報告
幹事報告

日根野雅敏会員
山田 丈夫会長

木宮 雅徳会員
山田 丈夫会長
木村 良成幹事

ゲスト・ビジター

タイロータリー米山学友会パスト会長
テイシャシャイニラン ワシン様

ニコニコボックス

渡辺会員 7/9 にニコニコに振込いただきました。
計 5,000 円 累計 91,000 円

挨拶 タイ米山学友会パスト会長 ワシン様 (木宮会員からご紹介)

タイ米山学友会の 2020-21 年度のパスト会長で、世話クラブは東京清瀬 RC、今は残念ながらなくなってしまったのですが、2580 地区の東京清瀬 RC で米山奨学生として日本に来日されていました。

2024 年 2 月と、2022 年 11 月、2021 年の 8 月に、お茶の水 RC の国際奉仕活動で、タイ米山学友会と連携しながら、ワシンさんたちと一緒に、米山学友会の方の出身校の小学校の運動場の遊具のペンキ塗りや水回りの修繕等のサポート、また神保町の高山会員の高山本店や、今本会員のブックハウスカフェ、夢野書店から、本を送っています。

ワシンさんは、今年 8 月 29 日～31 日に開催される、お茶の水 RC が後援しているバンコク日本博も手伝っていただいていて、イベントのサポートとか、アンケートのサポート等していただいたりしております。



(ワシン様からご挨拶)

お茶の水 RC に、この 4 年間ずっとお世話になっております。今回ちょうど来日して、木宮さんの事務所に訪問し、今年の日本博の準備の話をいろいろして、2 泊 3 日で今夜タイに戻ります。毎日雨で大変でした。これからもよろしくお願いします。

神田一橋中学・職業体験サポートの報告 木宮会員

今期の社会奉仕活動の中で、神田一橋中学の職業体験サポートがありますが、高山会員の高山書店、今本会員のブックハウスカフェ、和田会員の西武信用金庫、私の会社、(株)ブレンバスターズで、2 年生の生徒達を迎えて実施しました。うちの会社としては 4 年目のサポートになりますが、漫画の作り方というものを 3 日間やらせていただきました。簡単ですがご報告です。

一橋中学の職業体験サポート



会長報告 山田 丈夫会長

・米山記念奨学会より、当クラブの寄付金累計額が 3000 万円に達し、「達成クラブ」として表彰されました。感謝状が、地区大会での表彰後に送られてくる予定です。皆様ご協力ありがとうございました。

幹事報告 木村 良成幹事

・次週 23 日は休会です。次回は 7 月 30 日、ブックハウスカフェで開催いたします。お間違えの無いようにお願いします。

AI時代の職業奉仕

神保 宏充会員

私は、昨年度、西村地区職業奉仕委員長のもとで地区職業奉仕委員を務めさせていただきました。本日は、その活動で学んだことを踏まえながら、「AI時代の職業奉仕」について、皆様と一緒に考えてみたいと思います。

■ 職業奉仕とは何か

「職業奉仕」は、ロータリーの基本的な理念の一つです。標準ロータリークラブ定款では、「事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきである」という認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものとされています。より噛み砕いて言えば、職業奉仕とは、相手の立場に立った職業活動を行い、相手の喜びを自分の喜びとし、職業人としてより高い倫理の向上に努めることであるといえます。さらに、近年では、このような価値観を世の中に広めていくことも職業奉仕の一つであると考えられています。

「超我の奉仕」や「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」といったロータリーの標語は、自己の利益より相手へのサービスを優先することで、それが結果的に自分の利益や幸せにつながることを示しています。このような「奉仕の理念」こそが、職業奉仕の中核的な価値であるといえます。

■ 弁護士業務とAI

私は、弁護士をしておりますが、弁護士業務においても、最近では様々な形でAIが利用されつつあります。例えば、契約書のチェックなどはAIが得意とする分野であり、省力化、スピード短縮、網羅的な検討といった点では大きなメリットがあります。

しかしその一方で、AIには限界もあります。例えば、相談者からのヒアリングをAIに任せることは難しく、微妙なニュアンスを読み取りながら行わなければならない相談業務では人間が中心的な役割を果たすといえます。また、AIに問いかければ、いくつかの解決手段を示してくれますが、数ある選択肢のなかでどれが依頼者にとって最も妥当であるかを見極めるのかは、弁護士の役割であり責任でもあります。

AIは便利な道具ですが、全てをAIに任せるわけにはいきません。弁護士業務は依頼者との信頼関係で成り立っていますから、弁護士が自ら関与することは必要不可欠であるといえます。

■ AIのリスクと倫理～「四つのテスト」～

AIは我々人間に恩恵をもたらす一方で、一定のリスクがあり、倫理的な課題もあります。たとえば、AIを利用する際に個人情報や機密情報を入力した場合には、プライバシーの侵害や個人情報・機密情報の漏えいといった問題が生じます。また、AIを利用した採用活動では、不公正な判断や特定の者の不当な取り扱いが生じる可能性があり、AIによる不当な差別が生じるおそれもあります。さらには、生成AIが誤った情報を作成したり、他人の著作物と酷似したものを生成したりする可能

性があるなど、誤情報の作成や著作権侵害の危険性もあります。

このようなリスクに対応するため、世界でもAI倫理に関する議論が進んでいます。日本の研究者が提案した「AI8原則」では、個人のプライバシー、説明責任、安全性とセキュリティ、透明性と説明可能性、公平性と無差別、人間による制御、専門家の責任、人間の価値の促進といった項目が挙げられています。

このようなAIの倫理的課題への一つの対処法として、私個人としては、ロータリーの「四つのテスト」が役立つのではないかと考えています。

- ① 真実かどうか？ : AIが作成した情報に誤った情報が含まれていないか。
- ② みんなに公平か？ : AIによる判断は公平か。差別的な判断をしていないか。
- ③ 好意と友情を深めるか？ : AIの利用が人間関係や社会の分断を生じさせないか。
- ④ みんなのためになるか？ : AIの利用が関係者の利益や社会的な貢献につながるか。

このテストによってAIの倫理的課題を全て解決できるわけではありませんが、まずはこれらの問いを心に留めておくことが、AIの倫理的な利用にも役立つと考えます。

■ AI時代の職業奉仕とは

AI技術の進化によっても、「奉仕の理念」の本質は変わりません。むしろ、AI時代であるからこそ、私たち人間の関与がより一層重要になっており、「奉仕の理念」に従った判断を私たちが行うことが求められているのです。

私が、AI時代の職業奉仕において重要だと考える点は、次の3点です。一つ目は、AIリテラシーの向上です。AI技術を理解し、自分の職業にどのように生かせるのかを正しく知る必要があります。二つ目は、AI利用における倫理の徹底です。AI利用における倫理的課題を意識し、AI利用に伴うリスクをできる限り最小限に抑える必要があります。三つ目は、人間の関与や人間の価値の重視です。AIはあくまで道具です。最終的な判断は、私たち人間にしかできません。AIを道具として利用することにより、私たちの社会をより豊かにするという発想が重要であるといえます。

AIを活用しなければならない時代だからこそ、我々ロータリアンがこれまで培ってきた「奉仕の理念」に立ち返り、それを社会に広めていくことに大きな意義があると感じています。